

An aerial photograph of an industrial area, likely a refinery or chemical plant, situated along a large river. The facility features numerous storage tanks, processing units, and a complex network of pipes and roads. In the background, a city is visible, and further back, a range of mountains with a prominent snow-capped peak (Mount Fuji) under a clear blue sky.

**NPO法人  
産業・環境創造リエゾンセンター  
(LCIE)  
の活動概要について**

**2021年5月**

# LCIEの概要

◆ **設立** 2004年8月

◆ **組織** 特定非営利活動法人

◆ **会員企業** 19社 (2021年4月現在) (下線は理事及び幹事企業)

旭化成(株) 味の素(株) (株)クレハ環境 J&T環境(株) ENEOS(株) JFEアーバンリサイクル(株)  
JFEエンジニアリング(株) JFEスチール(株) JFEプラリソース(株) 昭和電工(株) 総合警備保障(株)  
(株)デイ・シイ 東亜建設工業(株) 東亜石油(株) 東京ガス(株) 東京電力エナジーパートナー(株)  
東京電力パワーグリッド(株) (株)浜銀総研 富士電機(株)

※個人会員15名 賛助会員 2社

◆ **役員** 理事長(1) 専務理事(1) 理事(8) 監事(1)

## ◆ **設立経緯**

・川崎市臨海部の立地企業等13社(設立当時)が①臨海部が元気になる実践活動を推進したい、②近隣企業や行政とのネットワークをもっと充実させたい、③1社ではあきらめていたことを連携することで実現したい等の期待で

リエゾンセンター=連携をキーワードにNPO団体を設立した。

## ◆ **設立趣旨**

・経済と環境の調和のとれた持続可能な社会形成に向けて、産官学、市民との連携のプラットフォーム機能を発揮し、産業の活性化や環境・エネルギー問題の解決に貢献する活動を推進する。

## ◆ **運営体制**

・ **総会・理事会**で方針・事業計画決定・事業の進捗管理。 **幹事会**で具体的活動を推進。総務・経理を **事務局**で担当。

# LCIEの主な活動内容

## 1. 会員相互の動向等の共有化

- 年3回程度、臨海部の新たな土地利用、会員企業の新事業への挑戦、先進環境改善事例などの動向視察や意見交換を通じて新たな連携アイデアや提案につなげる。

## 2. 川崎市との臨海部連携施策の深化

- 川崎市行政の臨海部施策、環境整備等に係わる幹部職員とLCIE理事長・役員・会員企業で川崎市の臨海部施策、会員企業の最新情報の提供など相互の連携施策の深化を図る。

## 3. 情報発信・他地域等との連携

- 臨海コンビナート都市連携シンポジウムの開催による相互理解と地域へのコンビナートの重要性の発信
- 展示会出展によるLCIE活動及び会員企業の環境改善取組等の情報発信
- 市民親子見学会等による市民への臨海部や企業の役割の広報
- ホームページにより、会員企業の最新動向を発信

## 4. 立地環境等の課題解決に向けた活動

- 以下の協議会等で会員企業や臨海部地域の抱える課題解決につなげ、企業の環境改善取り組みを情報発信する。  
「臨海部活性化推進協議会」、「臨海部道路等に関する企業行政懇談会」  
「京浜臨海部コンビナート高度化等検討会議」、「臨海部防災協議会」、  
「低CO2川崎ブランド推進協議会」

## 5. 川崎臨海部ビジョンの実現に向けた協働事業

- 川崎臨海部の30年後を見据えた将来像(臨海部ビジョン)実現に向けたリーディングプロジェクト(「世界に誇れる人材育成プロジェクト」「企業活動見える化プロジェクト」、「緑地創出プロジェクト」)などに関するワーキングに会員企業が参加しながら川崎市に具体的な提案を行ったり、協働の取組みを実施していく。

# 1. 会員相互の動向等の共有化

## 直近でのリエゾン交流会(視察会)の開催実績

### 2020年度

#### ◎オンラインによる脱水素実証事業説明会

- ・日時 2021年2月24日
- ・方法 Teamsを利用した視察説明会
- ・内容 国際間水素サプライチェーン実証事業  
脱水素川崎プラントの説明
- ・説明者 次世代水素エネルギーチェーン  
技術研究組合

### 2021年度

#### ◎AI・ロボット関連ベンチャー企業との交流会

- ・日時 2021年4月14日
- ・方法 かわさき新産業創造センター会議室でのベンチャー企業からのプレゼンテーション
- ・内容 AI・ロボットを活用したプラントメンテナンス等の実践事例
- ・説明者 イクシス(株) かわさき新産業創造センター



## 2. 川崎市との臨海部連携施策の深化 政策懇談会(毎年度2回開催)

### 2020年11月開催の主な出席者・情報交換内容等

- **川崎市からの出席者:** 環境局長、まちづくり局長、建設緑政局長、港湾局長、臨海部国際戦略本部長、経済労働局長他
- **主な情報交換内容**
  - **[環境局]** 脱炭素戦略「かわさきカーボンゼロチャレンジ2050(案)」について  
川崎市プラスチック資源循環への対応方針(案)
  - **[まちづくり局]** 川崎駅周辺地区の取組状況について
  - **[建設緑政局]** 羽田連絡道路の進捗状況について
  - **[港湾局]** 最近の川崎港の動向
  - **[臨海部国際戦略本部]** 新型コロナウイルス感染症に対する川崎臨海部企業の対応状況について  
臨海部ビジョンの推進について
  - **[経済労働局]** 川崎市緊急経済対策～経済労働局の代表的な取組～  
第13回川崎国際環境技術展について  
第11回全国工場夜景サミット in 川崎市
  - **[株]デイ・シイ** (株)デイ・シイ川崎工場概要
  - **[富士電機株]** 富士電機(株)川崎工場の紹介

出席会員



〈経済労働局長からの情報提供〉



### 3. 情報発信・他地域等との連携

#### スマートコンビナート・シンポジウムの開催

- ◆ 10月29日 初めてのWEBライブ中継 聴講申込 135名
- ◆ 基調講演「コンビナート連携の成果と今後の展望」  
成城大学 経済学部 平野 創 教授
- ◆ 特別講演(事例発表)

テーマ:「スマートコンビナートを目指して 川崎臨海部の取組み」

講演者

次世代水素エネルギーチェーン技術研究組合 専務理事 鍛冶 尚弘 氏

「ブルネイ・川崎国際間水素サプライチェーン実証の取組について」

昭和電工 株 川崎事業所企画統括部兼プラスチックケミカル推進室長 栗山 常吉 氏

「廃棄プラスチックからの水素エネルギー再生とその実用展開」

川崎市臨海部 国際戦略本部 臨海部事業推進部 部長 東 哲也 氏

「臨海部ビジョンの推進について」



#### 川崎国際環境技術展

(令和3年1月21日～2月5日) 初のオンライン展示会

川崎臨海部での連携取組、環境への取組み、会員企業情報などについて広くPR

## 4. 立地環境等の課題解決に向けた活動

**川崎市などが設置の協議会等で会員企業の意見を発信し課題解決につなげる**

### **臨海部活性化推進協議会**

川崎臨海部を取り巻く状況が目まぐるしく変化する中で「**臨海部ビジョン**」の推進にあたり進捗状況の共有や意見交換を行なうとともに、現況を踏まえた課題解決や臨海部活性化を図るための産学公民の連携組織として設置された協議会

- ・毎年度2回開催
- ・当法人は会議運営受託など積極的に関わる



### **川崎臨海部道路等に関する企業・行政懇談会**

臨海部における産業基盤の強化・活性化を目的に道路等の安全かつ円滑な機能を確保するため、川崎市の道路関連の部局と当法人会員企業で設置された懇談会

- 直近では10月13日に開催、会員企業14社が参加
- 川崎市:から 建設緑政局、川崎区役所など7局16課の課長等が出席
- 羽田連絡道路を始めとした進捗状況とともに冠水対策等について意見交換を行なった

### **循環型地域社会の形成に向けた環境産業との連携に関する連絡会議 10月13日開催**

環境局よりの「令和元年東日本台風に伴う災害廃棄物への対応について」及び「川崎市プラスチック資源循環への対応方針(案)」についての説明と会員企業との意見交換を行った。

### **低CO2川崎ブランド等推進協議会**

市民・行政・企業協働のCO2削減取組を推進。企業の取組をPR

# 5. 川崎臨海部ビジョンの実現に向けた協働事業

川崎市臨海部ビジョン(2018年3月策定)で、直近10年以内に取り組むと位置付けた「リーディングプロジェクト」を中心に会員企業が川崎市とのグループ協議に参加し具体的取組につなげる活動を推進中

## 2019年度は次の4つのプロジェクトで実施

- ◆「臨海空間を活かした地域活性化プロジェクト」
- ◆「働きたい環境づくりプロジェクト」
- ◆「企業活動見える化プロジェクト」
- ◆「災害対応力向上」

⇒臨海部企業の人材育成を目指す「製造現場の安全管理などの実証講座も実施

## 2020年度は次の2つのプロジェクトで実施

- ◆「働きたい環境づくりプロジェクト」
- ◆「災害対応力向上」

=コロナウイルス感染症対策のため、広めの会場での開催及び、Microsoft Teamsを利用したWEB会議も数回開催。



# NPO法人 産業・環境創造リエゾンセンター 役員名簿

(五十音順)

## 役員

- 理事長 : 足立 芳寛 東京工科大学教授
- 専務理事: 小泉 幸洋 川崎商工会議所 前専務理事
- 理事 : 浅見 健一郎 JFEスチール(株)東日本製鉄所 副所長
- : 宇賀神 俊介 東京ガス(株) 川崎支店長
- : 小倉 康嗣 国立大学法人東京工業大学 監事
- : 加藤 英治 ENEOS(株)常務執行役員 川崎製油所長
- : 久保田 賢 (株)デイ・シイ 執行役員 川崎工場長
- : 宍戸 康行 東亜石油(株) 取締役
- : 肥塚 俊介 (株)浜銀総合研究所 代表取締役社長
- : 柳瀬 徹 東京電力パワーグリッド(株) 川崎支社長
- 監事 : 小澤 信幸 アスカ税理士法人 代表社員 税理士



産学公民の連携による

臨海部の環境創造と

産業活性化を目指してまいります